

8. 指定障害福祉サービス事業

(1) 気仙沼市 松峰園

【概要】障害者総合支援法及び気仙沼市障害者通所施設条例並びに指定管理基本協定に基づき、気仙沼市に居住する知的障害のある方を対象に、指定就労移行支援事業及び指定就労継続B型事業サービスを適切に提供し、地域の障害者の自立支援に努めました。

【事業実績】

月	就労移行在籍者数 就労継続支援B型在籍者数	開所日数 開所日数	当月入所者数 当月入所者数	当月退所者数 当月退所者数	利用延人数 利用延人数	平均利用者数 平均利用者数
4	4 43	20 20	0 0	0 0	78 750	3.9 37.5
5	4 43	20 20	0 0	0 0	76 744	3.8 37.2
6	4 43	22 22	0 0	1 0	73 809	3.3 36.8
7	3 43	20 20	0 0	0 1	59 747	3.0 37.4
8	3 42	18 18	0 0	1 0	43 617	2.4 34.3
9	2 42	20 20	0 0	0 0	39 717	2.0 35.9
10	2 42	20 20	0 0	0 0	39 732	2.0 36.6
11	3 42	20 20	1 0	0 0	50 732	2.5 36.6
12	3 42	20 20	0 0	0 1	50 683	2.5 34.2
1	3 41	19 19	0 0	0 0	41 656	2.2 34.5
2	3 41	19 19	0 0	0 0	43 659	2.3 34.7
3	2 41	21 21	0 0	1 0	52 724	2.5 34.5
計	36 505	239 239	1 0	3 2	643 8,570	2.7 35.8

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成29年5月15日	障害者福祉サービス事業者集団指導	宮城県庁
5月26日	就労支援連絡会	やすらぎ
6月22日	防火管理責任者研修会	本吉公民館
6月23日	就労支援スタッフ会議	やすらぎ
8月25日	宮城県障害者福祉施設職員施設研修	仙台市
9月4日	福祉サービスの苦情に関する研修会	仙台市アエル
9月15日	就労支援連絡会	やすらぎ
11月27日	就労支援会計セミナー	仙台市市民活動センター
11月28日	自閉症の障害特性について	本吉保健福祉センター
12月2日	心身障害者の福祉を高める会	市健康管理センター
12月7日	気仙沼地域障害者支援セミナー	やすらぎ
12月10日	街ぐるみ地域福祉セミナー	やすらぎ
12月21日	就労支援スタッフ会議	やすらぎ
1月31, 2月1日, 23日	相談支援従事者現任研修	宮城県庁
2月16日	就労支援連絡会	やすらぎ
2月17日	気仙沼市社会福祉協議会職員研修会	本吉公民館

【成果】就労移行支援事業については、就労支援員、職業指導員がハローワークと連携の上、支援し、利用者3名が市内企業に就職することができました。

また、市民福祉センター、魚町内湾ビルの清掃作業を受託し、生産活動の拡大に取組み利用者工賃の増収を図りました。 工賃の平均月額9,208円

(平成29年度 障害福祉サービス等事業収入目標達成度 79% 前年度 85%)

【課題】生産活動の売上は、昨年度に比べ160,880円増収となっていますが、今後も販売の機会を増やす等工賃アップに繋がるよう売上増収を図るよう努めます。

【今後の取組】新規職場実習先の開拓と事業所への営業活動を積極的に行い、就労に繋がるよう支援するとともに、工賃の増収を図るよう努めます。

【決算】事業活動収入 72,277,058円 事業活動支出84,064,524円
 その他の活動収入 10,105,341円 (基金への繰出し10,000,000円含む。)
 その他の活動支出12,399,184円
 当期資金収支差額 -14,081,309円
 (前期末支払資金から充当)

(2) 気仙沼市みのりの園

【概要】障害があっても地域で安心して生活できる施設の存在と、利用者の意思や個性を尊重し家庭と連携を図りながら、生活の質の向上と障害者の自立に向けたサービスの提供に努めました。

【事業実績】

月	在籍者数	開所日数	当月入所者数	当月退所者数	利用延人数	平均利用者数
4	35	20	1	0	544	27.2
5	35	20	0	0	521	26.1
6	35	22	0	0	589	26.8
7	35	20	0	0	553	27.7
8	35	21	0	0	554	26.4
9	35	20	0	0	546	27.3
10	35	20	0	0	564	28.2
11	35	20	0	0	562	28.1
12	35	20	0	0	561	28.1
1	35	19	0	0	521	27.4
2	35	19	0	0	527	27.7
3	35	21	0	0	567	27.0
合計		242	1	0	6,609	27.3
前年度		241	3	1	6,319	26.2

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成29年5月17日	みのりの園家族会総会・虐待防止研修会	本吉保健福祉センターいこい
5月15日	県指定障害福祉施設集団指導	仙台市 宮城県庁
6月29日	自衛消防訓練（火災想定）	みのりの園
7月12日・13日	社会福祉施設新任職員研修	仙台市
8月4日	安全運転管理者講習	中央自動車学校
8月22日	障害者虐待防止法に関する研修	みのりの園
8月24日	災害発生時避難訓練（地震・土砂想定）	みのりの園
8月25日	障害福祉施設職員研修	仙台市
9月4日	福祉サービスの苦情に関する研修会	仙台市
11月29日	みのりの園家族会懇談会・自立支援事業研修会	本吉保健福祉センターいこい
平成30年1月12日	精神障害者相談支援研修会	気仙沼保健福祉事務所

【成果】地域に暮らす障害者や家族の要望に応えながら施設利用を受入れ、利用登録者数が35名となりました。家庭と連携を図り利用者の健康管理を徹底し、結果1日当りの平均利用者数が前年度比1.1パーセント増となり、利用延べ人数の増加とともに事業収入目標が達成されました。

限られた施設規模内で多くの利用者が通所する中、障害特性に応じて住み分けや福祉用具の活用など工夫を重ねながら、重度者や高齢期の利用者へ安定したサービス提供に努めました。

また、日常的な本吉保健福祉センター清掃作業活動や本吉地域福祉まつりでの民謡発表を通じて、地域住民への施設活動周知や地域住民とのふれあいを持ちながら地域との連携を図り、地域で生活する障害者の生活意欲の向上と自立支援への働き掛けを行いました。

（平成29年度 障害福祉サービス等事業収入目標達成度 113% 前年度107%）

【課題】施設利用者の高齢化が見込まれ、認知機能や身体の衰えが懸念されることから、より個々の心身の変化に応じた介護サービスの提供と適切な生活環境の整備が重要となります。また、障害の重度化に伴い個別化が図られ、個室等の整備の必要性が求められるとともに、継続的な利用者の受入れについて、施設規模や活動等に支障が生じることも懸念されます。

【今後の取組】平成30年度障害福祉サービス報酬改定に伴い、高齢期の利用者に対して必要に応じて共生型サービスの導入や介護保険サービスへの周知も視野に入れながら、環境の整備に取組んでいきます。地域住民とのふれ合う機会を持ち、地域で暮らす障害者が地域の一員としての生活基盤が整えられるよう支援していきます。施設運営に関しては、経営的視点をもって運営していきます。

【決算】事業活動収入 54,536,033円

事業活動支出 40,458,156円
 その他の活動による支出 21,654,064円
 当期資金収支差額 -7,576,187円
 （基金への繰出19,465,000円を含む）
 （前期末支払資金から充当）

(3) 気仙沼市マザーズホーム

【概要】児童福祉法及び気仙沼市障害児通所支援施設条例並びに指定管理基本協定に基づき気仙沼市及び近隣に居住する障害児及び保護者の方々を対象に、児童発達支援及び放課後等デイサービスを適切に提供し、日常生活の基本動作や集団生活への適応力の向上及び保護者の養護負担の軽減や精神的安定の向上に努めました。

【事業実績】

月	児童発達支援発達支援 放課後等デイ	開 所 日 数 開 所 日 数	当月入所者数 当月入所者数	当月退所者数 当月退所者数	利用延人数 利用延人数	平均利用者数 平均利用者数
4	22	20	1	0	94	5.9
	13	24	1	0	143	6.0
5	22	20	0	0	108	5.4
	13	24	0	0	124	5.2
6	23	22	1	0	130	5.9
	13	26	0	0	162	6.2
7	23	20	0	0	112	5.6
	13	24	0	0	151	6.3
8	23	22	0	0	105	4.8
	13	26	0	0	147	5.7
9	23	20	1	1	113	5.7
	13	24	0	0	150	6.3
10	24	21	1	0	130	6.2
	13	24	0	0	138	5.8
11	24	19	0	0	101	5.3
	13	23	0	0	146	6.3
12	24	19	0	0	101	5.3
	13	23	0	0	137	6.0
1	25	19	1	0	100	5.3
	13	23	0	0	131	5.7
2	25	19	0	0	108	5.7
	13	23	0	0	141	6.1
3	25	21	0	14	140	6.7
	13	26	0	0	155	6.0
計	283	242	5	15	1,342	5.5
	156	290	1	0	1,725	5.9

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成28年5月20日	第1回 特別支援教育推進委員会	気仙沼市教育委員会
5月19日	宮城県障害児通園施設連絡協議会施設長研修会	仙台市たんぽぽホーム
5月25日	知的障害のある児童生徒の指導の実際	気仙沼支援学校
5月26日	第1回 特別支援教育コーディネーター協議会	本吉公民館
5月28日	就学に関するガイダンス	気仙沼支援学校
5月30日	高等部進路ガイダンス	気仙沼支援学校
6月13日	第1回気仙沼市教育支援委員会	気仙沼市教育委員会
6月20日・21日	就学相談に係るケース会議	気仙沼市教育委員会
6月27日	発達の課題がある子への対応	気仙沼支援学校
7月3日・5日	障害者フォーラム	市民福祉センターやすらぎ
7月6日	関わりの難しい子への対応「自閉症スペクトラム」	気仙沼支援学校
7月28日	インクルーシブ理解研修	河北総合センタービッツクバン
8月2日	楽しく学校生活を送るために	気仙沼市マザーズホーム
8月3日	保育所での子どもを捉える視点について	市民福祉センターやすらぎ
8月7日	気になる子の保護者支援保護者との関わり	気仙沼市保健福祉事務所
8月23日	ライフステージに応じた支援	ケーウェーブ
8月24日	身体の研修	気仙沼支援学校
8月24日	資格障害教育研修	気仙沼支援学校
8月30日・31日	障害者相談支援従事者初任者研修	宮城県庁
9月4日	福祉サービスの苦情解決に関する研修会	仙台アエル
9月5日	障害児・者の兄弟について	気仙沼市中央公民館

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
9月11日	須藤先生との座談会	気仙沼市マザーズホーム
9月12日	ちょっと気になる子どもたちの支援について（第1回）	気仙沼市中央公民館
9月15日	第2回気仙沼市教育支援委員会	気仙沼市教育委員会
9月25日～27日	障害者相談支援従事者初任者研修	宮城県庁
10月12日	福祉セミナー強度行動障害への支援	宮城県庁
10月13日	施設見学	本郷食堂・すろーらいふ
10月14日	制度による新たな障害児支援について	八戸総合福祉会館
10月18日	気仙沼市手をつなぐ育成会	面瀬小学校
10月25日	児童発達支援管理責任者研修	宮城県庁
11月4日	発達障害スキルアップ研修	健康管理センターすこやか
11月8日	施設見学及び制度について	みのりの園・ほっぷ
11月8日	第2回 特別支援教育コーディネーター協議会	本吉公民館
11月8日・9日	児童発達支援管理責任者研修	宮城県庁
11月21日	福祉の制度について	市民福祉センターやすらぎ
11月28日	ちょっと気になる子どもたちの支援について（第2回）	本吉保健福祉センター
平成30年1月12日	精神障害者相談支援研修会	気仙沼保健福祉事務所
1月30日	ちょっと気になる子どもたちの支援について（第3回）	市民福祉センターやすらぎ
1月31日	アサーティブコミュニケーション	気仙沼保健福祉事務所
2月5日	ストレングスモデルについて	岩手県立福祉の里センター
2月10日	自閉症のお子さんの母親から知ってもらいたいこと	市民福祉センターやすらぎ
2月15日	第3回 特別支援教育コーディネーター協議会	気仙沼市中央公民館
2月17日	権利擁護と虐待対応のあり方について	気仙沼市本吉公民館
2月24日	進路に関する疑問や質問に答えて	気仙沼市マザーズホーム
2月27日	ちょっと気になる子どもたちの支援について（第4回）	本吉保健福祉センター
3月6日	H30年度障害福祉サービス等報酬改定に係る研修会	石巻合同庁舎
3月27日	第2回障害者集団指導	宮城県庁

【成果】児童発達支援事業は、在籍数25人と多くのお子さんの利用となりましたので、利用形態や年齢・障害が異なり、グループ分けをして活動しました。グループ分けをしたことによって、お子さんの特性や発達の状態を丁寧に見ることができ細やかな支援に繋がりました。

放課後等デイサービス事業においては、土曜日の営業時間を延長したことにより、保護者研修会の開催や兄弟支援の充実に繋がりました。

療育においても公共交通機関の利用や買い物訓練等を計画的に実施し、自立に向けた取り組みの充実が図られました。

【課題】児童発達支援事業での利用形態が様々になり、適切な支援が求められるようになってきており、より一層職員の資質の向上を図ることが求められております。

放課後等デイサービス事業では、各学校へ同時刻での送迎が増え、支援車両を近隣施設より借用し、児童発達支援事業の職員も送迎時に加わることで対応していますが、定員の増員・利用回数の増加に伴い、職員の体制整備が求められています。

【今後の取組】利用形態の変化に伴い職員間での情報共有を図り、利用者の個々にあったサービスの提供に心掛けていきます。また、新規事業立ち上げの基盤整備に考慮し、今まで以上に各関係機関との連携を図りながらご家族に寄り添った療育に取り組んでまいります。

放課後等デイサービス事業の利用児が増えることから、支援車両を増やし、対応していきます。また、定期的に小学校や家庭と連携を取りながら丁寧な支援を行います。

【決算】事業活動収入	33,312,464円	事業活動支出	29,864,833円
その他の活動収入	647,920円	その他の活動支出	8,463,504円
		（基金への繰出し 7,500,000円含む。）	
		当期資金収支差額	－4,367,953円

(4) 指定特定相談支援事業（松峰園相談支援センター）

【概要】障害者総合支援法に基づき、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の心身の状況に応じて、適切な福祉サービスが総合的かつ効果的に提供されるよう指定計画相談支援の提供を行いました。

【事業実績】

月	作成者数
4	1
5	2
6	22
7	2
8	3
9	17
10	1
11	4
12	17
1	3
2	4
3	16
計	92

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成30年 1月31日	相談支援従事者研修	宮城県庁
2月1日	相談支援従事者研修	宮城県庁
2月23日	相談支援従事者研修	宮城県庁

【成果】気仙沼市から依頼を受け、利用者64人のモニタリングと計画作成を行い、適切なサービス提供に結びつけました。気仙沼市や他の事業所と連絡調整を行い連携機能を高めました。
（平成29年度 障害福祉サービス等事業収入目標達成度 102% 前年度 106%）

【課題】家族の高齢化に伴い、他の福祉サービスに繋げるような支援が必要です。

【今後の取組】気仙沼市、他事業所との連携を密にし、新しい社会資源の開拓をしながら適切な計画相談支援を行っていきます。

【決算】事業活動収入 1,493,700円 事業活動支出 1,452,357円
当期資金収支差額 41,343円

(5) 指定共同生活援助事業（介護サービス包括型）
（グループホーム「つばさ」）

【概要】障害者総合支援法に基づき、利用者の自立と社会経済活動への参加を促進するため地域で共同して日常生活を円滑に営むことができるよう、利用者の心身の状況に応じて、日常生活の援助を適切に行いました。

【事業実績】

月	在籍者数	開 所 日 数	当月入所者数	当月退所者数	利用延人数	平均利用者数
4	4	21	0	0	75	3.6
5	4	20	0	0	80	4.0
6	4	24	0	0	90	3.8
7	4	20	0	0	80	4.0
8	4	20	0	0	79	4.0
9	4	21	0	0	84	4.0
10	4	19	0	0	75	3.9
11	4	21	0	0	82	3.9
12	4	20	0	0	74	3.7
1	4	20	0	0	72	3.6
2	4	19	0	0	76	4.0
3	4	22	0	0	85	3.9
計	44	226	0	0	868	3.8

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修等	開催場所
平成29年4月29日	余暇支援	海の市
6月17日	余暇支援（買物，昼食）	市内
7月22日	余暇支援（ボーリング，昼食）	市内
8月19日	通院支援（就労A型事業所見学）	市内
9月4日	福祉サービスの苦情に関する研修	仙台
9月24日	避難訓練	ホーム内
11月23日	余暇活動支援（買物，昼食）	市内
12月8日	世話人研修	松峰園
平成30年3月6日	ひな祭り会	ホーム内
3月21日	余暇支援（ドライブ，買物，昼食）	市内

【成果】グループホーム再開から4年目となり、利用者もホームでの生活に慣れ、地域生活に溶け込み自立し、安定した地域生活を送っています。

（平成29年度 障害福祉サービス等事業収入目標達成度 103% 前年度 100%）

【課題】週末は家庭に戻って生活していますが、土日の利用を増やすような支援を働き掛けてまいります。

【今後の取組】利用者のニーズを調査しながら男子の共同生活住居を立ち上げます。

【決算】事業活動収入 5,111,435円 事業活動支出 4,828,978円
 当期資金収支差額 282,457円

9. 居宅介護事業

【概要】障害者総合支援法に基づき、障害を持った方が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、関係機関との連携を密にし、心身の特性を踏まえたきめ細やかな居宅介護計画によるサービス提供に努めました。

(1) 気仙沼市ホームヘルプサービス事業所

【事業実績】

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
利用	人	4	4	4	3	4	5	5	5	5	5	5	4	53	44
	回	34	37	36	30	33	56	62	62	59	57	61	58	585	333

【成果】障害を持った利用者が、地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の心身の特性を踏まえたきめ細やかな居宅介護計画を策定し、適正なサービスの提供に努めました。

(介護報酬目標額達成率 119.8% 前年度 89.9%)

【課題】職員体制の整備が必要です。

【今後の取組】従業者の人材確保に鋭意努力し、事業所の安定経営に努めます。

【決算】 事業活動収入 2,396,410 円 事業活動支出 3,753,195 円
 当期資金収支差額 -1,356,785 円
 (前期末支払資金から充当)

(2) 訪問介護ステーションからくわ

【事業実績】

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
利用	人	6	6	7	6	7	6	8	7	7	8	7	8	83	92
	回	22	22	24	25	23	24	24	40	42	44	36	41	367	305

【成果】支援計画に沿ったサービスの質の安定化に努め、利用者及び家族の意向を尊重し、きめ細やかなサービス提供ができました。また、同行援護の利用も増加傾向にあり、収入増に繋がりました。

(介護報酬目標額達成率 122% 前年度 125%)

【課題】職員体制の整備が必要です。

【今後の取組】利用者の立場に立ったサービスを適切に提供することにより、有する能力に応じて支援ができるように努めます。各関係機関と連携を密にし、事故防止対策と緊急時対応が迅

速にできる体制作りに努めてまいります。また、各種研修を受講し、サービスの質の向上を図ります。

【決算】 事業活動収入 1,468,770 円（居宅介護・1,003,800 円、同行援護・464,970 円）
 事業活動支出 1,359,551 円（居宅介護・1,012,838 円、同行援護・346,713 円）
 当期資金収支差額 109,219 円（居宅介護・－9,038 円、同行援護・118,257 円）

（３）ヘルパーステーションもとよし

【事業実績】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
利用	人	4	5	4	4	4	4	5	4	5	4	5	53	66
	回	222	228	223	225	211	225	220	223	222	224	206	2651	2795

【成果】思いやりの気持ちを忘れずに、利用者とのコミュニケーションを大事にしながら、障害を持った方の心身の特性と能力を踏まえた自立生活支援に努めました。また、訪問時一人暮らしの方の体調の異変に気づき医療に繋げることができ、退院後も自宅で過ごすことができるほど快復されました。

今後も総合的に支援できる体制づくりに力を入れていきたいと考えます。

（介護報酬目標額達成率 100.3% 前年度 81.2%）

【課題】職員の平均年齢の上昇に伴い、ヘルパー育成を含めた提供体制の再構築及び中途障害の方とのコミュニケーションが課題となっています。また、利用者の８割が独居世帯なので地域連携も不可欠です。

利用者本人の意思で、キャンセルされることで、サービス提供に繋がらない方もあり、家族や支援センターと今後も連携を取りながら、支援に努めます。

【今後の取組】住み慣れた我が家で自分らしく暮らしていきたいという利用者と家族の願いの実現に向けた居宅介護サービス提供体制を確立し、一人ひとりのニーズに合わせた丁寧なサービス提供ができるように、引き続きコミュニケーションを図っていきます。また、同行援護の研修に参加し、新たなサービス提供ができるように取り組みます。

【決算】 事業活動収入 9,724,135 円 事業活動支出 9,724,135 円 当期資金収支差額 0 円

10. 地域生活支援事業

【概要】障害者総合支援法に基づく気仙沼市障害者地域生活支援事業実施規則に則り、重度の障害を持つ方への移動入浴車による入浴サービスを提供しました。

(1) 訪問入浴サービスからくわ

【事業実績】

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
利用	人	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12
	回	7	6	8	7	8	8	6	7	7	8	6	6	84	89

【成果】限られた職員の対応となっておりますが、職員間での検討や共通認識を持ちケアができるように申し送りを行い、利用者及び家族の意向に沿ったサービス提供ができました。

(介護報酬目標額達成率 105% 前年度 111%)

【課題】限られた職員体制での対応となっており、個人の負担が大きく体調維持と人材確保が課題です。

【今後の取組】利用者が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう各機関との連携を大切し、良質なサービスの提供を心掛けてまいります。今後も事故防止と感染予防の徹底に努めます。

【決算】事業活動収入 1,050,000 円

事業活動支出 980,811 円

(基金への繰出 1,200,000 円含む。)

当期資金収支差額 -1,130,811 円

(2) 訪問入浴サービスもとよし

【事業実績】

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
利用	人	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12
	回	4	5	4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	50	48

【成果】共通認識をもちケアできるよう職員間で密に申し送りを行い、ケア提供に努めました。ニーズに的確に応えていくことで他の利用者（介護保険の方）に比べ時間を要しますが、同行訪問での指導の徹底やケアの振り返り等を随時行ったことで、昨年に比べケア時間が短縮できました。また、コミュニケーションを図りながら、利用者及び家族の心身両面の変化に注視し、爽快感やゆったりと気分良い時間を過ごしていただけるよう支援しました。

(介護報酬目標額達成率 87.7% 前年度 45.7%)

【課題】利用者ご本人の意向も汲み取りながらサービス提供をしている部分もありますが、安心安全なサービス提供に向けた職員体制の整備が求められています。

【今後の取組】利用者や家族とのコミュニケーションを大切にし、他職種との情報共有と連携を密にしながら、チームケアに前向きに取り組んでいきます。安心して利用していただけるように、障害に対しての各研修会等に積極的に参加し、職員の資質向上に努めていきます。

【決算】事業活動収入 625,000 円 事業活動支出 625,000 円 当期資金収支差額 0 円

11. 在宅福祉事業

事業名	内 容
移送サービス事業	【概要】 家庭外への移動困難者について、リフト付ワゴン車の運行による移送や車両の貸出を行うことで社会生活への参加促進を図りました。 【実績】 移送利用：0件 貸出利用：16件 (前年度 移送利用：0件 貸出利用：16件) 【成果】 市外の病院への入退院のため利用した方のほかは、定期的な市内での通院のための利用でした。社協だよりにて運転ボランティアの募集をしましたが、新規のボランティア登録はありませんでした。昨年から引き続き登録された方は1人でした。 【課題】 介護保険事業所からの紹介で利用された方から、この事業があることを知らなかった旨を話されたことから、周知が不足していると感じました。また、運転ボランティアに関しては、複数の人材を確保することが課題となっています。 【今後の取組】 事業を広く周知するとともに、定期的に運転ボランティアの募集をしながら、今後も継続します。 【決算】 219,408 円
在宅ふれあい型交流事業	【概要】 虚弱な一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯との交流を対象にふれあい型の食事サービス・お茶のみ会等へ補助金を交付しました。地域や季節によって、配食と会食の形態があります。 【実績】 利用者延べ：1,742人 【成果】 ボランティア団体と地域高齢者等、または参加者同士の交流や社会参加の場となっているようです。実施団体が1団体増えました。 【課題】 実施団体が1団体増えたものの、人員不足や活動場所の確保ができない団体が多く、実施団体が増えない状況が続いています。 【今後の取組】 高齢者等への交流型支援事業を実施する団体が増えるよう広く周知するとともに、情報提供等の側面的な支援を行います。 【決算】 631,954 円
安否確認訪問サービス事業	【概要】 大船渡ヤクルト販売(株)さんらいずセンターの協力を得て、常に見守りを必要とする世帯に対し、乳酸菌飲料の週3回(月・水・金)配達を通じての声掛け訪問による安否確認を実施しました。 【実績】 利用者：30人 利用延本数：2,336本 【成果】 緊急対応となるケースはありませんでした。唐桑、大島、本吉の一部地域が配達可能となり、唐桑地域から2件の申請がありサービスの利用を開始しました。 【課題】 利用者不在時の業者からの連絡にタイムラグが生じているため、連絡体制を再確認する必要があります。 【今後の取組】 サービスの周知を定期的に行い、業者と連携を図りながら

	実施します。 【決算】 79,577 円
介護機器・福祉用具貸出事業	【概要】 所有する福祉用具の貸し出しにより、要介護にある方の在宅生活を支援し、また、ボランティア活動や福祉教育活動の積極的な企画や参加を促進しました。 【実績】 延べ貸出数 気仙沼 車いす 10 台 ベッド 0 台 本吉 車いす 21 台 ベッド 4 台 【成果】 小中学校で行なわれる福祉教育活動や防災訓練等の学習に活用されたほか、個人への貸し出しにより、在宅生活の一助となりました。 【課題】 貸出用具として介護用電動・手動ベッド、ベッドマッドレスとありますが、本吉支所以外は東日本大震災で物品の一切を流失しており、車椅子以外の上記物品については、現在は貸し出せる状態にありません。貸出用具の見直しが必要です。 【今後の取組】 今後も継続しながら、事業内容の見直しを行います。 【決算】 15,000 円

12. 指定介護保険事業

(1) 一景島在宅介護支援センター

【概要】要介護又は要支援状態になった場合においても、利用者が自分らしく安心して日常生活を維持できるように、利用者の立場に立ち、一連のケアマネジメントプロセスに基づいた適切なサービス提供の充実強化に努めました。

【事業実績】

事業実績												
月	事業対象者	要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計	
4	人	1	10	22	33	16	13	9	15	6	59	92
5	人	1	9	21	31	17	12	10	15	7	61	92
6	人	1	5	18	24	17	12	10	14	5	58	82
7	人	1	5	18	24	16	13	13	13	5	60	84
8	人	1	5	17	23	17	13	12	12	6	60	83
9	人	1	6	17	24	16	13	10	12	7	58	82
10	人	1	6	17	24	17	11	10	12	7	57	81
11	人	1	5	18	24	18	12	9	12	7	58	82
12	人	1	5	18	24	20	10	8	12	7	57	81
1	人	1	5	16	22	16	9	7	14	3	49	71
2	人	1	6	17	24	15	7	7	13	5	47	71
3	人	1	7	19	27	14	7	6	12	5	44	71
計	人	12	74	218	304	199	132	111	156	70	668	972
前年度	人	10	130	269	409	223	147	153	169	76	768	1,177

【研修・会議等参加状況】

月 日	主 な 会 議 ・ 研 修 会 等	開 催 場 所
平成29年6月14日	福祉用具展示会2017	ゲストハウスアーバン
6月24日	宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部総会記念講演会	市民健康管理センターすこやか
7月19日	宮城県介護サービス事業者集団指導	気仙沼保健福祉事務所
9月13日	気仙沼介護サービス法人連絡協議会居宅介護支援部会研修会	気仙沼市ワンテンビル
11月15日	福祉用具についての研修会	一景島在宅介護支援センター
11月20日	認知症ケア研修会	保健福祉センター燦さん館
11月22日	市立病院地域医療連携室活動報告会	気仙沼プラザホテル
11月25日	地域包括ケア市民フォーラム	気仙沼プラザホテル
12月12日	個人情報保護法の視点に関する説明会	気仙沼保健福祉事務所
12月11日	居宅介護支援事業所管理者等連絡会	気仙沼市ワンテンビル
平成30年2月14日	居宅介護支援事業所管理者等連絡会	気仙沼市ワンテンビル
2月24日	全国Web講演会サテライト講演会	ホテル一景閣
3月 9日	住宅改修事業等に係る受領等支払制度に関する説明会	市民福祉センターやすらぎ
3月20日	宮城県介護サービス事業者集団指導	気仙沼保健福祉事務所

【成果】支援困難ケースや終末期の利用者へのサービス提供が増えてきましたが、他職種や地域包括支援センターの職員、主治医との緊密な連携により、適切なサービスが提供できました。
(平成29年度 介護報酬目標達成度(当初予算対比)：69.3% 前年度：74.3%)

【課題】利用者の死亡に加え、独居や高齢者のみの世帯で、在宅のサービスだけでは生活を支えることが難しくなり、やむなく施設入所された方や退院しても家族に介護力がなく自宅に戻れず市外の病院に転院された方が多く、前年度との比較で大幅な利用者減となりました。

【今後の取組】複雑化する事例やターミナルケアに対応できるよう他職種や地域包括支援センター、主治医との連携を密にし、他法人との事例検討会等により、常に適切なサービスの提供を図ります。

また、管理者の下で、職員一人ひとりが積極的に集客のための周知活動を行い、新規利用者の確保による増収に努めます。

【決算】事業活動収入 12,688,140 円

事業活動支出 12,247,041 円

その他の活動支出 4,001,080 円

(運用基金積立金への繰出含む)

当期資金収支差額 -3,559,981 円

(前期末支払資金から充当)

(2) 燦さん館ケアプランセンター

【概要】利用者が住み慣れた自宅で安心して生活できるように、適切なケアマネジメントの実施及び多職種の連携に努めました。

【事業実績】

月		要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4	人	7	25	32	21	30	9	12	5	77	109
5	人	8	26	34	20	31	8	12	5	76	110
6	人	9	27	36	20	33	9	11	5	78	114
7	人	8	28	36	22	33	10	10	5	80	116
8	人	11	25	36	21	31	10	10	5	77	113
9	人	11	27	38	23	29	9	8	5	74	112
10	人	12	29	41	24	30	10	9	5	78	119
11	人	15	28	43	23	30	8	10	5	76	119
12	人	16	27	43	23	30	8	9	5	75	118
1	人	14	28	42	22	29	8	10	5	74	116
2	人	15	29	44	23	28	7	11	6	75	119
3	人	16	30	46	21	28	6	9	6	70	116
計	人	142	329	471	263	362	102	121	62	910	1,381
前年度	人	91	291	382	271	299	147	173	61	951	1,333

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成29年6月18日	福祉用具展示・相談会	アーバン気仙沼
6月29日	クレーム対応研修会	宮城自治会館
7月19日	介護サービス事業所集団指導	県保健福祉事務所
7月21日	法人連絡協議会 居宅支援部会	すこやか
8月13日	介護支援専門員研修Ⅱ及び更新研修Ⅱ	宮城県庁
8月14日	介護支援専門員研修Ⅱ及び更新研修Ⅱ	宮城県庁
8月27日	介護支援専門員研修Ⅱ及び更新研修Ⅱ	宮城県庁
9月1日	介護支援専門員研修Ⅱ及び更新研修Ⅱ	宮城県庁
9月30日	医療・介護を学ぶ集いin 唐桑	保健福祉センター
12月1日	介護サービス質の向上に関する事業所管理者等研修会	イズミティ-21
12月12日	介護保険施設入所に係る共通健康診断書開始と個人情報保護法の視点の	県保健福祉事務所
12月14日	介護支援専門員実務研修実習指導者研修会	宮城県庁
12月14日	居宅支援事業所管理者等連絡会	ワンテン庁舎
平成30年2月14日	第2回居宅支援事業所管理者等連絡会	ワンテン庁舎
3月20日	介護保険制度改正・介護報酬改定に係る介護サービス事業所集団指導	県保健福祉事務所

【成果】一人暮らし、老夫婦世帯の割合が増え、それぞれ抱える課題が多くなっています。その課題について、介護保険サービスだけでなく、多職種と連携を密にして、解決に向けて取り組むことができました。

(平成29年度 介護報酬目標達成度(当初予算対比):90% 前年比:81%)

【課題】前年度より利用者数は増加していますが、要介護者の人数が減り介護予防の利用者の割合が高くなり、報酬は減収になっています。

【今後の取組】今後を見据え介護予防も含め新規利用者の確保に努めます。また、対応が難しいケースが多くなっていることから、新しい介護サービスの開拓、多職種との連携、インフォーマルサービスの活用等の強化に努めてまいります。

【決算】 事業活動収入 15,490,470円
その他の活動収入 3,500,000円

事業活動支出 17,660,912円
その他の活動支出 1,238,700円
当期資金収支差額 90,858円

(3) 津谷居宅介護支援事業所

【概要】利用者の立場に立ち、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、生活全体を支える自立支援に向けたケアマネジメントの視点を常に意識し、関係機関と連携しながらサービス提供に努めました。

【事業実績】

月	要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4 人	15	44	59	44	35	18	18	14	129	188
5 人	17	40	57	43	39	17	18	15	132	189
6 人	17	41	58	44	37	17	18	14	130	188
7 人	16	43	59	42	35	16	19	14	126	185
8 人	15	43	58	40	37	17	18	13	125	183
9 人	15	44	59	40	37	18	18	13	126	185
10 人	15	44	59	37	37	18	17	13	122	181
11 人	16	44	60	38	35	19	19	12	123	183
12 人	16	44	60	38	36	20	17	13	124	184
1 人	14	45	59	36	38	21	15	12	122	181
2 人	17	46	63	35	37	20	14	11	117	180
3 人	18	46	64	35	38	17	17	11	118	182
計 人	191	524	715	472	441	218	208	155	1,494	2,209
前年度 人	278	486	764	546	495	276	282	151	1,750	2,514

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成29年6月17日	せん妄マネジメント研修会	登米市民病院
平成29年6月24日	宮城県ケアマネ協会気仙沼支部総会記念講演会	すこやか
6月1日～24日の6日間	介護支援専門員専門研修Ⅰ	仙台市、エレクトロンホール等
6月13日～7月18日の8日間	主任介護支援専門員 更新研修	仙台市、エレクトロンホール等
7月19日	集団指導	気仙沼保健福祉事務所
9/3日～21日の4日間	介護支援専門員 更新研修Ⅱ	仙台市、エレクトロンホール等
9月4日	認知症キャラバンメイト養成研修	宮城県大崎合同庁舎
9月4日	福祉サービスの苦情解決に関する研修会	仙台市 アエル
10/12～3日間	在宅療養者を災害から守る 防災支援研修	気仙沼本吉保健福祉センター
10月13日	気仙沼市防災研修	ワンテン地域交流センター
11月16日	気仙沼地区保健医療福祉研修会	気仙沼プラザホテル
11月17日	気仙沼介護協 平成29年度資質向上研修	本吉公民館
11月20日	「認知症ケア研修会」	気仙沼唐桑保健福祉センター
12月12日	気仙沼地域の介護保険施設入所に係る共通健康診断書運用について	気仙沼プラザホテル
11月17日	気仙沼介護協 平成29年度資質向上研修	本吉公民館
2月23日	気仙沼市権利擁護研修会	ワンテン地域交流センター
3月6日	ケアマネジメント情報連絡会「認知症の方を地域で支える」	気仙沼本吉保健福祉センター
3月9日	介護保険制度の住宅改修費等に係る受領委任払い制度に関する説明会	市民福祉センターやすらぎ
毎月1回	ケアマネ定例会議	本吉公民館、いこい
毎月1回	ケアマネ定例事例検討会	気仙沼市立病院
毎月2回	本吉病院医療連携研修会	気仙沼市立病院
毎月1回	本吉支所定例会議	本吉支所
毎月1回	事故防止対策委員会	本所
毎月1回	職員会議	津谷居宅支援事業所
毎週1回	事例検討会議、伝達研修	津谷居宅支援事業所

【成果】新年度に新しい職員を迎え、ケアマネジメントの流れについて再確認しながら前年度に引き続き利用者との信頼関係を構築しながら、一人ひとりに丁寧な寄り添い、常に自立支援に向けたサービス提供に努めました。

(平成29年度 介護報酬目標達成度(当初予算対比) 81.9% 前年度 99.1%)

【課題】認知症やアルコール依存の利用者、老々介護の方への支援等、様々な環境を踏まえた上での支援方法が常に課題となっています。その一つ一つの問題に対して、利用者の立場に立ち、客観的な視点で支援することが必要となっています。

【今後の取組】様々な担当ケースの支援方法についての疑問点は、常に職員間で声に出し手を止め話し合いができる職場づくりを心掛けています。また、困難事例も増加していることから関係者と必要な情報を共有し、課題検討を通してスキルアップに繋げていきます。法改正と職員異動も踏まえ、特定事業所加算算定事業所の意味を常に念頭に置き、振り返りと確認を行い、気を引き締めて業務に携わります。

【決算】事業活動収入 29,199,307円

事業活動支出 27,487,743円

その他の活動による支出 9,144,551円

(基金への繰出し 7,339,000円含む。)

当期資金収支差額 -7,432,987円

(前期末支払資金残高から充当)

(4) 気仙沼市ホームヘルプサービス事業所

【概要】要介護又は要支援にある利用者が、住み慣れた地域や自宅で、自分らしく安心して生活できるように、適切な介護計画を策定し、利用者やその家族等からの評価によるサービスの見直しを図ることで、よりきめ細やかなサービス提供に努めました。

【事業実績】

事業実績												
月	事業対象者	要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計	
4	人	2	6	10	18	7	1	5	4	1	18	36
	回	11	44	62	117	146	3	120	67	40	376	493
5	人	2	7	9	18	8	1	5	4	1	19	37
	回	12	49	55	116	137	5	122	45	13	322	438
6	人	2	5	9	16	7	4	5	4	0	20	36
	回	12	40	52	104	118	32	120	34	0	304	408
7	人	2	5	9	16	5	5	7	2	0	19	35
	回	12	45	55	112	107	64	118	26	0	315	427
8	人	2	5	9	16	5	6	4	2	1	18	34
	回	11	43	65	119	145	71	102	23	9	350	469
9	人	2	5	9	16	4	6	3	3	2	18	34
	回	10	50	61	121	101	71	73	37	402	684	805
10	人	2	5	9	16	5	5	3	3	2	18	34
	回	12	43	63	118	96	80	76	30	90	372	490
11	人	2	5	9	16	6	4	2	3	3	18	34
	回	10	43	64	117	118	54	41	37	52	302	419
12	人	2	5	9	16	7	3	2	3	3	18	34
	回	11	36	58	105	127	90	72	33	80	402	507
1	人	2	5	8	15	5	3	2	3	1	14	29
	回	8	36	48	92	137	103	72	40	12	364	456
2	人	2	5	10	17	5	1	2	2	2	12	29
	回	11	33	64	108	52	38	65	45	62	262	370
3	人	2	6	10	18	3	1	2	2	2	10	28
	回	11	50	78	139	44	40	74	28	97	283	422
計	人	24	64	110	198	67	40	42	35	18	202	400
	回	131	512	725	1,368	1,328	651	1,055	445	857	4,336	5,704
前年度	人	15	84	133	232	62	12	64	26	19	183	415
	回	75	628	888	1,591	764	177	1,514	415	525	3,395	4,986

【研修・会議等参加状況】

月 日	主 な 会 議 ・ 研 修 会 等	開 催 場 所
平成29年7月26日	宮城県介護サービス事業者集団指導	気仙沼保健福祉事務所
8月23日	気仙沼介護サービス法人連絡協議会訪問系研修会	気仙沼市社会福祉協議会
11月15日	福祉用具についての研修会	気仙沼市ホームヘルプサービス事業所
11月22日	地域リハビリテーション従事者研修会	気仙沼保健福祉事務所
11月25日	地域包括ケア市民フォーラム	気仙沼プラザホテル
平成30年3月19日	宮城県介護サービス事業者集団指導	気仙沼保健福祉事務所

【成果】単身又は夫婦のみの利用者で高齢化に加え認知症の進行により、サービス提供が難しいケースや看取り介護の利用者が増えてきましたが、担当介護支援専門員や地域包括支援センター職員との緊密な連携により、適切なサービスを提供できました。

(平成29年度 介護報酬目標達成度(当初予算対比): 102.1% 前年度: 80.8%)

【課題】職員の体制整備が必要です。

【今後の取組】訪問介護員の確保に鋭意努力し、利用者へのサービス提供体制の整備に努め、居宅介護支援事業所へサービス提供可能な時間帯を周知するなどの積極的な集客活動により新規利用者を確保し、増収を図ります。

また、職員のスキルアップのための研修受講により、職員一人ひとりが質の高いサービスを提供することで選ばれる事業所となるよう努めます。

【決算】事業活動収入 18,012,768 円 事業活動支出 20,009,290 円
 その他の活動収入 3,700,000 円 その他の活動支出 254,760 円
 (運用基金積立金より繰入充当) 当期資金収支差額 1,448,718 円

(5) 訪問介護ステーションからくわ

【概要】要介護又は要支援にある利用者が、安定した日常生活を維持できるように、個人の尊厳を保持し質の高いサービスを提供するように努めました。

【事業実績】

【事業実績】												
月		要支援1	要支援2	事業対象者	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4	人	4	4	1	9	0	6	0	6	6	18	27
	回	17	30	4	51	0	102	0	113	141	356	407
5	人	3	4	1	8	1	5	0	6	8	20	28
	回	11	22	4	37	8	106	0	121	151	386	423
6	人	3	6	1	10	1	6	0	6	9	22	32
	回	10	55	5	70	3	111	0	146	161	421	491
7	人	3	7	1	11	1	7	1	5	8	22	33
	回	10	62	4	76	7	150	13	113	205	488	564
8	人	3	7	1	11	4	6	1	5	8	24	35
	回	9	46	4	59	13	144	10	103	188	458	517
9	人	3	7	1	11	5	4	1	2	8	20	31
	回	11	55	5	71	36	123	13	86	186	444	515
10	人	3	8	1	12	7	5	1	3	8	24	36
	回	9	61	3	73	75	117	14	89	162	457	530
11	人	3	8	1	12	6	5	0	4	7	22	34
	回	9	61	3	73	80	151	0	95	139	465	538
12	人	3	7	1	11	5	6	0	4	7	22	33
	回	10	54	4	68	51	139	0	92	180	462	530
1	人	3	6	1	10	4	4	0	4	6	18	28
	回	11	48	4	63	57	118	0	121	175	471	534
2	人	3	7	1	11	5	5	0	4	6	20	31
	回	10	55	2	67	78	92	0	142	113	425	492
3	人	4	7	1	12	3	5	0	4	6	18	30
	回	11	72	5	88	14	96	0	148	118	376	464
計	人	38	78	12	128	42	64	4	53	87	250	378
	回	128	621	47	796	422	1,449	50	1,369	1,919	5,209	6,005
前年度	人	55	98	1	154	21	53	14	70	76	234	388
	回	324	574	3	901	93	1,323	324	1,925	1,605	5,270	6,171

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成29年6月29日	クレーム対応研修	仙台市・宮城自治労会館
7月26日	訪問系サービス集団指導	気仙沼保健福祉事務所
8月23日	気仙沼介護サービス法人連絡協議会・訪問系研修会	社協本所
9月4日	福祉サービスの苦情解決に関する研修会	仙台市・アエル
9月30日	高齢者を地域で支える医療・介護を学ぶ集い	燦さん館
11月17日	スキルアップ研修	すこやか
11月20日	認知症ケア研修会	燦さん館
12月1日	介護サービス質の向上に関する研修会	仙台市・イズミティ21
平成30年3月19日	介護保険制度及び報酬改定に係る集団指導	気仙沼保健福祉事務所
平成29.4～30.3	事故防止対策委員会（月1回）	社協本所
平成29.4～30.3	スタッフ会議（月1回）支所管理者会議（月1回）	社協唐桑支所

【成果】今年度活動件数の月平均は前年度とほぼ同じですが、減少傾向は続いている状況です。認知症の利用者が急増する中、可能な限り居宅で生活ができるように、ケアの質を維持しながら限られた職員での適切なサービス提供に努めました。

（平成29年度 介護報酬目標達成度（当初予算対比）：96％ 前年度：104％）

【課題】職員の体制整備が必要です。また、体調不良による入院やショートステイの利用、施設入所等の住み替えの影響による利用者減が課題です。

【今後の取組】各関係機関と連携を図り、地域に密着した環境作りを目指します。また、ヘルパー個々の能力向上やサービス効率化に向けたサービス提供に取り組みます。

【決算】事業活動収入 18,372,320円 事業活動支出 20,351,248円
その他の活動収入 0円 その他の活動支出 324,732円
当期資金収支差額 -2,303,660円
（前期末支払資金残高から充当）

(6) ヘルパーステーションもとよし

【概要】住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、利用者一人ひとりのニーズに応じた個別ケア計画に基づき、関係機関との連携の下、きめ細やかなサービス提供に努めました。

【事業実績】

【事業実績】											
月		要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4	人 回	4	11	15	7	7	5	6	14	39	54
		17	78	95	50	92	131	237	257	767	862
5	人 回	4	11	15	7	7	6	6	13	39	54
		19	77	96	41	94	163	251	240	789	885
6	人 回	4	10	14	7	7	4	7	11	36	50
		19	76	95	35	86	120	270	205	716	811
7	人 回	3	10	13	8	8	2	9	10	37	50
		17	77	94	35	86	31	341	158	651	745
8	人 回	4	12	16	7	7	2	8	9	33	49
		22	84	106	38	74	40	337	136	625	731
9	人 回	4	12	16	7	8	3	7	10	35	51
		22	84	106	41	79	48	302	197	667	773
10	人 回	3	11	14	7	7	4	6	10	34	48
		18	80	98	41	77	62	299	183	662	760
11	人 回	3	12	15	7	4	5	6	10	32	47
		17	85	102	35	66	57	299	165	622	724
12	人 回	3	14	17	7	5	5	6	11	34	51
		17	90	107	46	94	70	249	170	629	736
1	人 回	3	14	17	8	5	6	6	9	34	51
		15	85	100	45	112	51	201	129	538	638
2	人 回	3	13	16	10	4	8	7	7	36	52
		12	52	64	51	62	88	191	114	506	570
3	人 回	4	13	17	9	4	6	7	8	34	51
		17	88	105	51	69	128	203	126	577	682
計	人 回	42	143	185	91	73	56	81	122	423	608
		212	956	1,168	509	991	989	3,180	2,080	7,749	8,917
前年度	人 回	30	146	176	91	109	90	134	123	547	723
		184	965	1,149	654	1,585	2,228	3,502	3,174	11,143	12,292

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成29年 6月2日	介護講座 ケアカウンセリング	宮城県介護研修センター
7月18日	高齢者の虐待防止と権利擁護 知っておきたい虐待防止	〃
7月26日	H29年度 集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所
8月4日	安全運転管理者講習会	気仙沼中央自動車学校
8月23・24・28日	高齢者医療のポイント	宮城県介護研修センター
8月26日	知っていますか？高齢者に多い（誤嚥性肺炎）とその予防	気仙沼市民健康管理センター
8月28日	施設内感染予防対策について	宮城県気仙沼保健福祉事務所
9月4日	福祉サービスの苦情解決に関する研修会	仙台アエル
9月21日	介護記録の書き方	宮城県介護研修センター
10月11月12月	防災支援研修プログラム	気仙沼市本吉健康福祉センター
12月1日	介護サービス質の向上	仙台銀行ホールイズミティ21
平成30年 2月17日	権利擁護と虐待対応のあり方について	気仙沼市本吉健康福祉センター
事業所内会議：ヘルパー会議、伝達研修（訪問入浴合同で毎月開催）		

【成果】昨年度末に個別研修計画を各自立案し、計画に基づき年度始めより多様な研修に参加し、個々に質の向上に力を入れ、利用者の新たな要望に対応できる事業所として、確かな知識と質の高い介護技術の提供に努めました。また、震災後初めて介護実習生1人を受け入れました。利用者にも喜ばれ、福祉人材の育成に貢献しました。今後も受け入れを行ってまいります。

（平成29年度 介護報酬目標達成度（当初予算対比） 70% 前年度 87.7%）

【課題】職員体制の整備が必要です。また、新規利用希望が少なく、急な利用変更により、利用者数が激減している状況です。

【今後の取組】先を見据えた事業展開をイメージしながら計画的な体制整備と併せて、選ばれる事業所となるために提供体制の強化に努め、研修で新たに学んだことを、職員で共有し資質向上を図り質の高いサービス提供に努めます。

リスク管理の一環として、継続的に感染対策や災害時避難経路などに全職員で取り組んでまいります。

【決算】事業活動収入	29,679,868円	事業活動支出	33,371,429円
その他の活動収入	5,439,000円	その他の活動による支出	1,962,083円
（運用基金事業からの繰入）		当期資金収支差額	-214,644円

（前期末支払資金から充当）

(7) 訪問入浴サービスからくわ

【概要】利用者、家族の意向を尊重し質の良いサービスを提供することにより、利用者が安心して在宅生活を送ることができるよう取り組みました。

【事業実績】

月		要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4	人	0	0	0	0	0	2	5	7	14	14
	回	0	0	0	0	0	7	17	25	49	49
5	人	0	0	0	0	0	3	4	6	13	13
	回	0	0	0	0	0	11	20	26	57	57
6	人	0	0	0	0	0	4	5	7	16	16
	回	0	0	0	0	0	11	12	29	52	52
7	人	0	0	0	0	2	2	2	7	13	13
	回	0	0	0	0	10	8	8	27	53	53
8	人	0	0	0	0	2	2	3	7	14	14
	回	0	0	0	0	8	9	11	29	57	57
9	人	0	0	0	0	1	3	3	6	13	13
	回	0	0	0	0	4	9	12	23	48	48
10	人	0	0	0	0	1	3	3	6	13	13
	回	0	0	0	0	4	10	14	22	50	50
11	人	0	0	0	0	2	2	3	6	13	13
	回	0	0	0	0	8	9	13	27	57	57
12	人	0	0	0	1	2	2	4	8	17	17
	回	0	0	0	4	8	8	16	24	60	60
1	人	0	0	0	1	2	2	4	7	16	16
	回	0	0	0	4	7	5	17	21	54	54
2	人	0	0	0	2	1	1	4	7	15	15
	回	0	0	0	5	4	4	15	25	53	53
3	人	0	0	0	2	1	2	3	7	15	15
	回	0	0	0	13	4	6	13	26	62	62
計	人	0	0	0	6	14	28	43	81	172	172
	回	0	0	0	26	57	97	168	304	652	652
前年度	人	0	0	0	0	11	25	77	80	193	193
	回	0	0	0	0	42	99	296	324	770	770

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成29年5月18日	気仙沼介護サービス法人連絡協議会H29年度総会	中央公民館
6月29日	クレーム対応研修	宮城自治労会館
7月18日	高齢者の虐待防止と権利擁護	宮城県介護研修センター
7月26日	集団指導訪問系サービス	気仙沼保健福祉事務所
7月27日	認知症の人と排泄を考える講習会	ワンテン庁舎大ホール
8月23日	介護講座	宮城県介護研修センター
8月24日	介護講座	宮城県介護研修センター
8月28日	介護講座	宮城県介護研修センター
8月28日	地域保健医療福祉従事者研修会	気仙沼保健福祉事務所
9月4日	福祉サービスの苦情解決に関する研修会	アエル
10月3日	宮城県高齢者権利擁護推進研修	仙台市戦災復興記念会館
10月13日	防災研修	ワンテン庁舎大ホール
11月17日	保健、医療、福祉系職員等対象スキルアップ研修	すこやか
11月27日	高齢者の医療講座	宮城県介護研修センター
12月1日	介護サービスの質の向上に関する市町村担当者、事業所管理者等研修会	イズミティ21
平成30年2月16日	暮らしを支える医療	ワンテン庁舎大ホール
2月23日	気仙沼市権利擁護研修会	ワンテン庁舎大ホール
3月19日	集団指導訪問系サービス	気仙沼保健福祉事務所
	スタッフ会議(随時) 支所管理者会議(随時) 本所事故防止対策委員会	

【成果】利用者の体調面、精神面、家族の意向を常に把握し、職員間での検討や共通認識を持ち質の良い安心、安全なサービスを提供しました。また、研修等に積極的に参加してサービスの質の向上に努めました。

(平成29年度 介護報酬目標達成度(当初予算対比):75% 前年度:87%)

【課題】長期入所する利用者が増加し、実績減の要因となるとともに、新規利用者の確保が難しい状況になっています。また、職員の体制整備が必要です。

【今後の取組】地域の関連団体、施設、医療関係と密に連携を保つことで、利用者・家族の方に質の高いサービスを提供できるよう努めます。また、長期入所や逝去により現在利用者の減少しているので今後も周知活動を継続していきます。

【決算】事業活動収入 8,295,770円

事業活動支出 9,894,123円

その他の活動支出 3,351,228円

(施設整備基金積立金への繰出3,000,000円を含む。)

当期資金収支差額 -4,949,581円

(前期末支払資金残高から充当)

(8) 訪問入浴サービスもとよし

【概要】住み慣れた地域で安心して生活できるよう、利用者や家族の意向を尊重し、関係機関と連携して、利用者が満足できるよう適切なサービス提供に努めました。

【事業実績】

月		要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4	人	0	0	0	0	3	4	5	7	19	19
	回	0	0	0	0	10	17	22	40	89	89
5	人	0	0	0	0	3	4	5	8	20	20
	回	0	0	0	0	11	21	23	49	104	104
6	人	0	0	0	0	4	4	6	8	22	22
	回	0	0	0	0	19	21	25	46	111	111
7	人	0	0	0	0	3	5	7	7	22	22
	回	0	0	0	0	10	25	29	43	107	107
8	人	0	0	0	0	2	5	7	7	21	21
	回	0	0	0	0	10	29	31	49	119	119
9	人	0	0	0	0	3	5	8	7	23	23
	回	0	0	0	0	10	23	31	42	106	106
10	人	0	0	0	0	4	6	6	7	23	23
	回	0	0	0	0	11	23	30	43	107	107
11	人	0	0	0	0	2	4	9	8	23	23
	回	0	0	0	0	10	14	40	43	107	107
12	人	0	0	0	1	1	2	9	8	21	21
	回	0	0	0	4	4	11	37	39	95	95
1	人	0	0	0	1	1	4	6	9	21	21
	回	0	0	0	4	5	26	26	43	104	104
2	人	0	0	0	1	2	5	5	8	21	21
	回	0	0	0	3	6	24	28	36	97	97
3	人	0	0	0	2	2	5	5	9	23	23
	回	0	0	0	4	8	35	23	45	115	115
計	人	0	0	0	5	30	53	78	93	259	259
	回	0	0	0	15	114	269	345	518	1,261	1,261
前年度	人	0	0	0	12	13	54	88	81	248	248
	回	0	0	0	52	43	292	339	399	1,125	1,125

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成29年 6月2日	介護講座 ケアカウンセリング	宮城県介護研修センター
7月21日	ケア従事者の為のケアカウンセリング	〃
7月25日	発達障害を理解する	本吉病院
7月26日	H29年度 集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所
8月4日	安全運転管理者講習会	気仙沼中央自動車学校
8月23・24・28日	高齢者医療のポイント	宮城県介護研修センター
8月28日	施設内感染予防対策について	宮城県気仙沼保健福祉事務所
9月12日	訪問入浴研修、意見交換会	仙台 ショーケー本館ビル
10月12日・11月22日	防災支援 支援研修プログラム	いこい
平成30年2月17日	権利擁護と虐待対応の在り方について（法人研修）	本吉公民館
	事業所内会議：ヘルパー会議、伝達研修（訪問介護合同で毎月開催）	

【成果】新規・ターミナル期の方々へ迅速な対応ができ、人数及び回数ともに増加が見られました。随時他事業所と密に情報共有し、入浴ケアを提供できました。また、全身状態の観察を密にし、利用者家族のニーズを把握し、ケアマネへ報告することで心身の負担軽減を図れるような支援を行いました。

（平成29年度 介護報酬目標達成度（当初予算対比） 102% 前年度 99.3%）

【課題】職員の体制整備が必要です。

【今後の取組】職員体制の整備と併せ、今後は新規利用者を積極的に受け入れし、2台稼働の回数増を図っていきます。また、ヒヤリハットやインシデント事例の共有やケース検討等定期的に会議を行い、職員の技術の向上を図り、利用者個々に合ったより良いサービスの提供を行ってまいります。

【決算】事業活動収入 17,291,960円
その他の活動による収入 7,658,852円

事業活動支出 25,089,852円
その他の活動による支出 444,164円
当期資金収支差額 -583,204円
（前期末支払資金から充当）

(9) 燦さん館デイサービスセンター

【概要】要介護者・要支援者に対し尊厳ある自立支援と、家族の精神的・身体的負担の軽減に努めました。

【事業実績】

月		要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4	人	5	21	26	20	23	12	11	4	70	96
	回	22	143	165	141	201	121	81	33	577	742
5	人	5	21	26	20	24	11	11	4	70	96
	回	25	152	177	168	232	127	83	33	643	820
6	人	7	20	27	21	25	10	12	3	71	98
	回	33	142	175	170	222	102	80	32	606	781
7	人	5	20	25	21	24	11	11	3	70	95
	回	25	147	172	179	209	91	85	25	589	761
8	人	6	19	25	19	21	9	10	4	63	88
	回	25	142	167	165	198	84	79	32	558	725
9	人	5	20	25	21	20	8	12	4	65	90
	回	24	146	170	175	170	73	87	36	541	711
10	人	5	19	24	19	24	9	10	4	66	90
	回	27	136	163	161	195	82	80	30	548	711
11	人	6	22	28	19	23	8	11	3	64	92
	回	27	161	188	173	192	57	97	23	542	730
12	人	5	22	27	20	24	8	12	2	66	93
	回	18	164	182	189	218	55	101	10	573	755
1	人	6	24	30	19	23	10	13	2	67	97
	回	18	151	169	177	153	66	102	23	521	690
2	人	6	21	27	19	24	11	12	2	68	95
	回	19	145	164	179	188	58	86	21	532	696
3	人	7	22	29	20	23	10	12	2	67	96
	回	26	158	184	191	199	76	110	25	601	785
計	人	68	251	319	238	278	117	137	37	807	1,126
	回	289	1,787	2,076	2,068	2,377	992	1,071	323	6,831	8,907
前年度	人	54	222	276	260	290	166	133	51	900	1,176
	回	229	1,612	1,841	1,854	2,390	1,435	1,111	425	7,215	9,056

※要支援1に事業対象者1名含む

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成29年5月18日	気仙沼介護サービス法人連絡協議会 H29年度総会	中央公民館
6/22・23日	防火管理・防災管理講習	本吉公民館
6月29日	クレーム対応研修	宮城自治労会館
7月18日	高齢者の虐待防止と権利擁護	県介護研修センター
7月24日	集団指導 通所系サービス	市保健福祉事務所
7月27日	認知症の人と排泄を考える講演会	ワンテン庁舎 2階
8/23・24・28日	介護講座 3日間	県介護研修センター
8月28日	地域保健医療福祉従事者研修会	市保健福祉事務所
9月4日	福祉サービスの苦情解決に関する研修会	アエル
9月30日	高齢者を地域で支える医療、介護を学ぶ集い i n 唐桑	唐桑保健福祉センター
10月3日	宮城県高齢者権利擁護推進研修	仙台市戦災復興記念館
10月13日	防災研修会	ワンテン庁舎 2階
10月20日	気仙沼介護サービス法人連絡協議会通所系研修会「介護事故について」	恵心寮
11月17日	保健・医療・福祉系職員等対象スキルアップ研修	すこやか
11月17日	高齢者の余暇～いますぐできるレクリエーション活動	ワンテン庁舎 2階
11月17日	唐桑町防災管理者協会 事業指定訓練	唐桑荘
11月20日	認知症ケア研修会	市唐桑保健福祉センター
11月27日	高齢者の医療講座	県介護研修センター
12月1日	介護サービスの質の向上に関する市町村担当者、事業所管理者等研修会	イズミティ 21
平成30年2月16日	暮らしを支える医療	ワンテン庁舎 2階
2月23日	気仙沼市権利擁護研修会	ワンテン庁舎 2階
3月19日	集団指導通所系	市保健福祉事務所

【成果】職員一人ひとりが、仕事に対する責任感を持って仕事に取り組んだ結果、介護事故等もなく業務を遂行できました。職員全員が内外研修を積極的に受講し、職員会議等で全員に周知する

ことにより職員の仕事に対する意識改革ができました。

(平成29年度 介護報酬目標達成度(当初予算対比):92% 前年度99%)

【課題】職員の体制整備が必要です。

【今後の取組】引き続き地域に密着した質の高いサービス提供を行うとともに、唐桑町内以外の地域からの利用者増を意識し更なる利用者確保に努めます。

また、介護・車輛事故等が発生しないよう職員一人ひとり常に意識を持って業務に取り組みます。

【決算】 事業活動収入	69,360,034円	事業活動支出	63,958,971円
		施設整備等支出	1,304,976円
		その他の活動支出	10,947,480円
	(運用基金積立金、施設整備基金積立金への繰出9,000,000円を含む。)	当期資金収支差額	-6,851,393円
			(前期末支払資金残高から充当)

(10) 気仙沼市福寿荘デイサービスセンター

【概要】通所による各種介護サービスを提供し、生活の助長、心身機能の維持向上と介護者の精神的、身体的負担の軽減に努め指定管理施設としても施設の適正な維持管理を行いました。

【事業実績】

月		要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小計	合計
4	人	4	3	7	8	8	2	4	4	26	33
	回	16	22	38	93	82	29	51	29	284	322
5	人	3	3	6	8	8	4	7	6	33	39
	回	18	23	41	109	70	41	51	55	326	367
6	人	3	3	6	8	8	4	7	6	33	39
	回	17	27	44	106	86	38	59	61	350	394
7	人	3	3	6	9	8	5	5	6	33	39
	回	18	25	43	122	88	54	48	69	381	424
8	人	3	3	6	9	9	6	4	6	34	40
	回	18	21	39	122	95	71	49	62	399	438
9	人	3	3	6	8	9	7	4	6	34	40
	回	17	21	38	107	94	65	39	59	364	402
10	人	2	3	5	8	10	8	3	6	35	40
	回	11	22	33	115	87	83	31	60	376	409
11	人	2	3	5	9	9	7	5	5	35	40
	回	14	21	35	115	76	60	38	58	347	382
12	人	2	3	5	8	8	7	5	5	33	38
	回	13	20	33	102	59	80	42	45	328	361
1	人	2	3	5	8	7	7	7	4	33	38
	回	12	20	32	100	51	62	48	48	309	341
2	人	2	3	5	4	11	5	8	4	32	37
	回	11	20	31	39	87	44	67	40	277	308
3	人	2	3	5	4	12	4	7	4	31	36
	回	14	20	34	47	117	51	72	51	338	372
計	人	31	36	67	91	107	66	66	62	392	459
	回	179	262	441	1,177	992	678	595	637	4,079	4,520
前年度	人	46	51	97	62	85	50	80	57	334	431
	回	237	369	606	807	1,014	463	772	536	3,592	4,198

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成29年7月21日	事故防止対策委員会	気仙沼市社協本所
7月24日	介護保険サービス事業者集団指導	県気仙沼保健福祉事務所
8月28日	平成29年度地域保健医療福祉従事者研修会	県気仙沼保健福祉事務所
9月 4日	平成29年度福祉サービスの苦情解決に関する研修会	仙台市アエル
10月13日	平成29年度防災研修会	ワンテンビル
10月20日	平成29年度通所系研修会	特養恵心寮
11月17日	平成29年度通所事業所等職員研修	ワンテンビル
11月17日	平成29年度保健・医療・福祉スキルアップ研修	すこやか
平成30年2月23日	平成29年度第2回気仙沼市権利擁護研修会	ワンテンビル
3月19日	介護保険に関する事業者等集団指導	県気仙沼保健福祉事務所
3月22日	社協管理者会議	気仙沼市社協本所
毎月 1回	法人内事故防止対策委員会 事業所内職員会議及び内部研修	

【成果】要介護度の比較的高い利用者の受入れにより前年度よりも収入増となりました。
(平成29年度 介護報酬目標達成度(当初予算対比):100% 前年度:88%)

【課題】新規利用者の伸び悩み、複数回利用される方の入所や入院により月ごとに利用率に変動がみられ、依然として、施設経営に厳しい状態が見られます。施設経営の安定化を図るうえで利用者の獲得は喫緊の課題であり、職場全体で現状を認識し、活動プログラムの再検討を行い、魅力ある施設となるよう日々の努力が必要です。

【今後の取組】職員一人ひとりが自覚と責任を持ったサービスを提供し、職員の意識改革や介護技能の向上に繋がるよう、今後も各種研修会等への積極的な参加による専門知識の習得や毎月の内部研修に創意工夫を凝らし実のある開催とします。また、利用する方々や家族の方がより安心と満足ができる施設にして集客と増収に努めます。
なお、指定管理者としての使命を果たし地域に貢献できる施設運営を目指します。

【決算】事業活動収入 38,075,000 円 事業活動支出 37,188,644 円
その他の活動収入 216,000 円 施設整備等支出 840,000 円
(運用基金事業から繰入) その他の活動支出 4,609,450 円
(運用基金事業から3,500,000円繰出含む。) 当期資金収支差額 -4,347,094 円

(11) やすらぎデイサービスセンター

【概要】在宅生活をしている方々へ通所介護サービスを提供することにより、生きがいの実感、身体機能の維持及び生活の質の向上、他利用者との交流による社会との繋がりづくりを支援するとともに、家族の心身の負担軽減に努めました。

【事業実績】

月	要支援 1	要支援 2	小計	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	小計	合計
4	人 7	5	12	14	11	10	5	2	42	54
	回 36	33	69	99	66	96	28	11	300	369
5	人 5	6	11	12	13	9	6	2	42	53
	回 28	45	73	96	92	82	35	4	309	382
6	人 5	4	9	12	14	7	5	2	40	49
	回 28	27	55	96	100	68	34	5	303	358
7	人 5	4	9	13	12	7	5	3	40	49
	回 24	28	52	86	95	73	37	13	304	356
8	人 4	4	8	12	12	8	5	3	40	48
	回 23	26	49	82	93	82	39	14	310	359
9	人 5	4	9	11	15	7	4	3	40	49
	回 26	26	52	66	117	73	26	12	294	346
10	人 6	4	10	9	14	5	5	4	37	47
	回 30	33	63	55	128	56	40	13	292	355
11	人 7	5	12	11	12	8	5	3	39	51
	回 36	44	80	57	111	75	32	8	283	363
12	人 7	6	13	12	12	8	5	3	40	53
	回 32	50	82	69	109	79	32	7	296	378
1	人 7	9	16	9	12	8	4	2	35	51
	回 30	61	91	42	90	71	26	7	236	327
2	人 7	9	16	10	12	8	4	2	36	52
	回 35	68	103	45	101	68	26	7	247	350
3	人 8	9	17	10	13	7	3	2	35	52
	回 41	80	121	61	127	76	27	7	298	419
計	人 73	69	142	135	152	92	56	31	466	608
	回 369	521	890	854	1,229	899	382	108	3,472	4,362
前年度	人 98	75	173	191	162	111	41	26	531	704
	回 503	427	930	1,381	1,210	885	225	110	3,811	4,741

【研修・会議参加状況】

月 日	主 な 会 議 ・ 研 修 等	開 催 場 所
平成29年7月24日	介護保険サービス事業者等集団指導	気仙沼保健福祉事務所
7月27日	認知症の人と排泄を考える講習会	ワンテン庁舎 2 F
12月1日	介護サービスの質の向上に関する研修会	イズミティ 2 1
3月19日	介護保険サービス事業者等集団指導	気仙沼保健福祉事務所
	※その他 職員会議及び伝達研修を実施	

【成果】利用追加等の受入も積極的に行ってまいりました。

(平成29年度 介護報酬目標達成度(当初予算比) : 77.5% 前年度 77.7%)

【課題】新規や利用追加等の依頼もすべて受け入れられる体制整備が必要です。

【今後の取組】研修等に積極的に参加し、利用者一人ひとりの、また、家族のニーズに沿った質の高いサービスを提供してまいります。サービス提供の人員体制を整備し、各居宅介護支援事業所へ利用者受入状況を提供し、集客による増収に向けて職員一丸となり努力してまいります。

【決算】事業活動収入	34,153,456 円	事業活動支出	37,254,964 円
その他の活動収入	846,976 円	施設整備等支出	140,562 円
		その他の活動支出	1,054,104 円
		当期資金収支差額	-3,449,198 円
		(前期末支払資金残高から充当)	

(12) 大谷デイサービスセンター

【概要】日々利用者の体調管理を行い、日常動作や活動を通しての機能の維持向上を図り、ふれあいや喜びあるサービスの提供に努めました。また、家族、関係機関等との情報交換等を密に取りながら、支援に努めました。

月		要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4	人	2	15	17	16	10	2	5	1	34	51
	回	12	86	98	112	98	19	31	2	262	360
5	人	3	14	17	15	11	1	5	1	33	50
	回	16	102	118	110	102	10	25	2	249	367
6	人	2	14	16	15	9	2	4	1	31	47
	回	8	95	103	118	85	18	20	4	245	348
7	人	2	14	16	15	9	2	4	1	31	47
	回	6	87	93	122	81	14	24	3	244	337
8	人	2	15	17	15	7	2	4	1	29	46
	回	8	86	94	116	76	15	26	3	236	330
9	人	2	15	17	15	7	2	4	2	30	47
	回	5	91	96	116	74	14	22	10	236	332
10	人	3	15	18	15	7	2	4	2	30	48
	回	10	83	93	115	66	8	28	9	226	319
11	人	5	14	19	15	7	2	4	2	30	49
	回	18	80	98	129	76	11	33	11	260	358
12	人	5	15	20	15	6	2	4	2	29	49
	回	21	93	114	138	73	17	30	10	268	382
1	人	4	15	19	15	8	2	4	2	31	50
	回	14	84	98	107	85	17	28	9	246	344
2	人	4	14	18	15	8	1	4	2	30	48
	回	14	76	90	101	88	3	31	10	233	323
3	人	4	14	18	15	10	1	4	2	32	50
	回	17	83	100	111	106	4	32	9	262	362
計	人	38	174	212	181	99	21	50	19	370	582
	回	149	1046	1195	1395	1010	150	330	82	2,967	4,162
前年度	人	40	157	197	207	136	30	56	17	448	645
	回	235	933	1168	1504	1138	383	364	50	3,446	4,614

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成29年 5月 9日	本吉病院医療連携研修会	気仙沼市立本吉病院
5月24日	危機管理対策	大谷デイ
7月24日	集団指導	宮城県気仙沼保健福祉事務所
7月26日	誤嚥防止・脱水症予防	大谷デイ
8月25日	市民公開講座「これからの認知症予防とケア」	すこやか
8月28日	地域保健医療福祉従事者研修会	宮城県気仙沼保健福祉事務所
8月29日	接遇研修	大谷デイ
9月 4日	福祉サービスの苦情に関する研修会	仙台市アエル
10月13日	防災研修会	ワンテン庁舎
11月 1日	地域で診る/見る パーキンソン病	気仙沼市立本吉病院
11月17日	認知症ケアとアンガーマネジメント	本吉公民館
11月23日	福祉レクセミナー	本吉町体育館
12月 1日	介護サービスの質の向上に関する研修会	仙台市
12月2日	食べるための口腔ケアと介助方法	気仙沼市立本吉病院
12月12日	医療連携研修会	気仙沼市立本吉病院
平成30年 1月22日	介護法人連絡協議会会議	宮城県気仙沼保健福祉事務所
3月 6日	ケアマネジメント連絡協議会会議	いこい

3月19日	集団指導 毎月定例支所会議、事故防止対策委員会、職員会議を実施 その他、伝達研修実施	宮城県気仙沼保健福祉事務所
-------	---	---------------

【成果】午前中の余暇の在り方を工夫し、ストレッチや嚙下体操等も継続的に行い、心肺機能及び筋力の維持向上を図りました。幼稚園や小学校、学童保育、地域内外のボランティア等との交流は大変喜ばれました。

(平成29年度 介護報酬目標達成度(当初予算対比) 86.5% 前年度 90.9%)

【課題】介護度の高い方はリハビリのある施設や入所施設を利用する傾向があり、要介護2以上の方の利用が減っています。施設の現状(特浴設備やスペース等)に合わせ、困難なケースへの対応も検討する必要があります。また、職員体制の整備が必要です。

【今後の取組】毎月居宅事業所へ丁寧な情報提供を行い、新規利用の獲得を進め、利用者も家族も安心して、過ごせるよう支援します。

【決算】事業活動収入	30,595,287円	事業活動支出	35,788,953円
その他の活動による収入	6,354,562円	施設整備等支出	140,562円
(運用基金事業、施設整備基金事業から繰入)		その他の活動による支出	904,191円
		当期資金収支差額	116,143円

(13) グループホーム・桑の実

【概要】 パーソンセンタードケアの考え方を念頭に、施設理念を「入居者様の思いに寄り添い、笑顔溢れる施設にいたします。」と改め、入居者の生活の質の向上に努めました。

【事業実績】

月		要支援1	要支援2	小 計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小 計	合 計
4	人	0	0	0	3	2	2	2		9	9
	回	0	0	0	90	60	60	60		270	270
5	人	0	0	0	3	2	2	2		9	9
	回	0	0	0	93	38	57	62		250	250
6	人	0	0	0	3	1	1	2		7	7
	回	0	0	0	90	30	30	60		210	210
7	人	0	0	0	4	2	1	2		9	9
	回	0	0	0	124	34	31	62		251	251
8	人	0	0	0	4	2	1	2		9	9
	回	0	0	0	124	62	31	62		279	279
9	人	0	0	0	4	2	1	2		9	9
	回	0	0	0	120	60	30	60		270	270
10	人	0	0	0	4	2	1	2		9	9
	回	0	0	0	124	62	31	54		271	271
11	人	0	0	0	4	2	1	1		8	8
	回	0	0	0	120	60	30	30		240	240
12	人	0	0	0	4	3	1	1		9	9
	回	0	0	0	111	93	31	31		266	266
1	人	0	0	0	3	3	1	2		9	9
	回	0	0	0	93	93	31	62		279	279
2	人	0	0	0	3	3	1	2		9	9
	回	0	0	0	84	84	28	56		252	252
3	人	0	0	0	3	3	1	2		9	9
	回	0	0	0	93	93	31	62		279	279
計	人	0	0	0	42	27	14	22		105	105
	回	0	0	0	1,266	769	421	661		3,117	3,117
前年度	人	0	0	0	36	14	26	32		108	108
	回	0	0	0	1,072	409	781	955		3,217	3,217

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
平成29年		
4月26日	第1回運営推進会議	桑の実ホール
6月1日	第2回運営推進会議	桑の実ホール
6月12日 (5日間)	第一期認知所介護実践者研修	宮城県大崎市
6月19日 (2日間)	認知症対応型サービス事業者研修	宮城県大崎市
6月29日	第3回運営推進会議	桑の実ホール
7月10日 (9日間)	宮城県認知症介護実践リーダー研修	宮城県大崎市
7月27日	認知症の人の排泄を考える講演会	ワンテン庁舎
8月31日	第4回運営推進会議	桑の実ホール
9月4日 (5日間)	第二期認知症介護実践者研修	宮城県大崎市
9月4日	福祉サービスの苦情解決に関する研修会	仙台市アエル
10月14日	第5回運営推進会議	桑の実ホール
11月17日	高齢者の余暇（レクリエーション研修）	ワンテン庁舎
12月1日	介護サービスの質の向上に関する市町村担当者管理者研修会	仙台市イズミティ
平成30年		
2月15日	高齢者の口腔ケアについて	気仙沼市GH協会
3月9日	第6回運営推進会議	桑の実ホール
3月20日	介護サービス事業者集団指導	保健福祉事務所

- ※ スタッフ・ケア会議 毎月定期開催 (桑の実相談室)
- ※ 唐桑支所管理者会議 毎月定期開催 (唐桑支所会議室)
- ※ 事故防止対策委員会 毎月第3金曜日定期開催 (杜協本所会議室)

【成果】 認知症研修や内部研修により専門的知識を習得することで、入居者への理解を深めることができました。入居者の残存機能を活用することで、役割を持った生活が送れるようになり、入居者の生活の質向上が見られるようになりました。また、離設事故の反省から施設運営のためのソフト・ハード面を法人全体で見直し、入居者や家族が安心して利用できる施設になりました。

(平成29年度 介護報酬目標達成度94% 前年度99%)

【課題】地域密着型施設としての役割を再度認識し、地域住民の方々やボランティア団体との連携をより充実させ、地域に根ざした施設作りが必要となっています。
また、サービスの質を低下させることなく、さらに、業務の効率化を図り、収益の改善が課題となっております。

【今後の取組】地域の行事に積極的に参加し、入居者が地域社会と関わる機会を増やします。
また、各種研修に参加することで、職員個々の資質の向上に努めてまいります。

【決算】	事業活動収入	33,860,900円	事業活動支出	40,694,993円
	その他の活動収入	7,880,000円	施設整備等支出	219,644円
	(運用基金事業、施設整備基金事業からの繰入)		その他の活動支出	1,214,592円
			当期資金収支差額	-388,329円
			(前期末支払資金残高から充当)	